

令和元年第4回木津川市議会定例会

受理番号	受理年月日	件名	請願の要旨	請願者の住所及び氏名	紹介議員氏名	付託委員会
1-4	令和元年 11月21日	木津川市の子どもたちのためにゆきとどいた教育条件と子育て環境を求める請願書	<p>いじめ、自殺、児童虐待などの報道を連日のように目にし、多くの保護者、教育関係者、住民は心を痛めています。私たちは、未来を担う子ども達が健やかに育ち、安心して充実した教育が受けられるようにと願い、多くの保護者や子どもたち、教職員の願いを議会に届ける請願の取り組みを進めてきました。</p> <p>その中の取り組みで、子どもの医療費が無料化され、安心して治療が受けられるようになりました。また、洋式トイレの設置も計画的に進んでいます。さらに、普通教室にエアコンが設置され、今年からすべての市立園・校で快適な空調環境の中で学習できるようになり、子どもたちはもちろん、先生たち、保護者にも喜ばれています。</p> <p>近年、学校現場での教職員の過酷な労働実態が社会問題化し、働き方改革の必要性が社会的にも認知されてきています。道徳が「特別の教科」になり、小学校での英語「教科」化も進んだり、プログラミング教育の導入等もあり、教育現場はさらに大変さが増えています。</p> <p>子どもたちの学習権の保障、教職員の働き方改革の観点からも、近隣府県では行われている専科教員の配置が今こそ必要です。</p> <p>4月から、新しい給食センターが稼働します。建設場所や7000食という食数の多さ等の問題から、アレルギー対応を心配する声や地産地消をすすめてほしいと願う声がたくさん聞かれます。</p> <p>所得の格差が子どもたちの教育を受ける権利に影響することのないよう、すべての子どもたちの多様性が尊重され、安心してゆきとどいた教育が受けられ、将来の主権者として豊かに成長できるよう、木津川市に対して以下のことを請願します。</p> <p>①学校の体育館は、体育の授業、学校行事等のほか、地域の避難所として使われています。誰もが安心安全に過ごせるように、体育館にエアコンを入れて下さい。</p> <p>②木津川市が掲げる「農（みのり）」を大切にし、新学校給食センターでも地産地消をさらに進め、ゆとりと彩りのある学校給食の実現に努力してください。</p> <p>③小学校高学年で英語が教科となり、プログラミング教育の導入などもあり、学校現場の人員不足は深刻さを増しています。近隣府県で行われている専科教員の配置を国・府に働きかけるとともに、市独自でも取り組んでください。</p>	<p>木津川市いきいき子育てネットワーク 代表 木津川市加茂町美浪 田中 道子 木津川市加茂町里 早川 久代 木津川市市坂 伊藤 めぐみ</p>	<p>西山幸千子 山本しのぶ</p>	<p>総務文教 常任委員会</p>

